

丸火の自然館



アサギマダラ

丸火では、クリ、コナラなど二次林とよばれる雑木林が、北から南まで2帯。樹種はきわめて多い。シデ、ケヤキ、カエデ、ホオノキ、ヒメシヤラ、リョウブ、マメザクラ、北の方には、キハダも見られる。秋が深まるとノギクの間がつつぎと咲く。コウゾリナ、ヤクシソウの黄、シロヤマギクの白、ユウガギク、ノコンギクの薄紫、そしてリュウノギクの花が盛りとなる。森の中を歩くと、秋の舞姫アサギマダラが漂々と飛ぶ。遠く南九州から東北まで北上すると言うこの蝶は、アザミやヒョドリバナの花に集まる。初めて見たのは10年以上も前、十里木街道と呼ばれる富士裾野線の暗い松林の一隅にヒョドリバナの群落があり、無心にミツを吸っていた。蝶は他にルリタテハ、ヒオドシチョウ。黒アゲハの仲間が多い。クジャクチョウもまれには見かける。

ぼくらの作品 わたしの作品



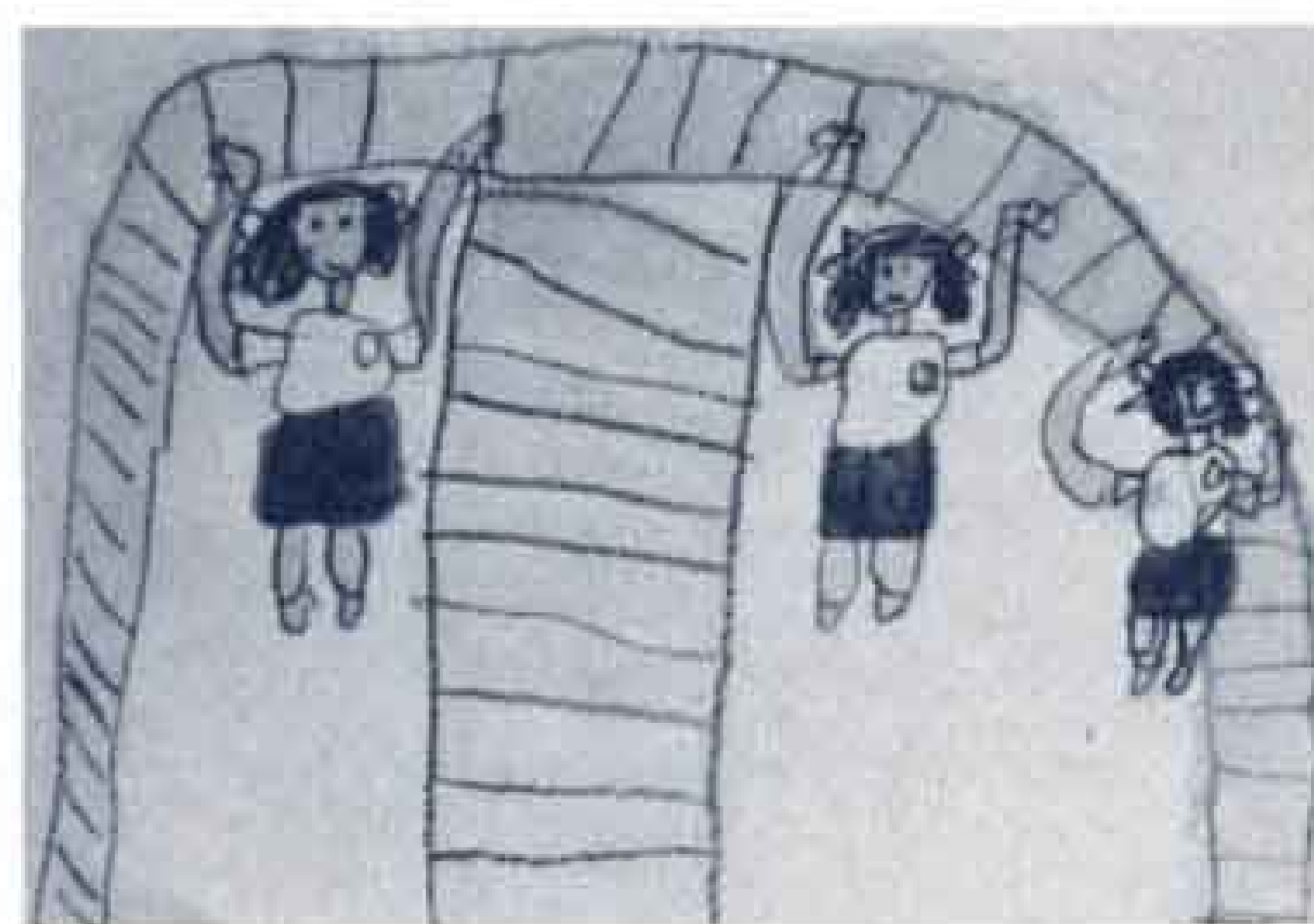
先生の話してくれた「ペロの話」の続きを、想像して書いた絵と、苦手なうんていができるようになった絵を書いてくれた、浜幼稚園のおともだちの作品を紹介します。



やまだのりあき



きょうりゅうのペロが、しまへ行っておさかなたちと、いっしょにあそんでいるよ。



いあやまゆか



はじめできなかったうんていを、がんばってやったら、できるようになりました。

薬草のおはなし⑳

薬草名 オニドコロ
漢名 葎 藨
薬効 かぜ・リウマチ
腰やひざの痛み



各地の山野に自生するつる性の多年草。ヤマノイモに似ているが、オニドコロは葉が互生し、地下の部分が地下茎であるのに、ヤマノイモは葉が対生し、地下の部分が根である点で大きく違う。

秋に根茎を掘り、水洗いして細根を除き、輪切りにしてから日干しにする。

1日量10~15gを水400ccで1/3量に煎じ、3回に服用すると、かぜ・リウマチ・腰やひざの痛みに効果がある。